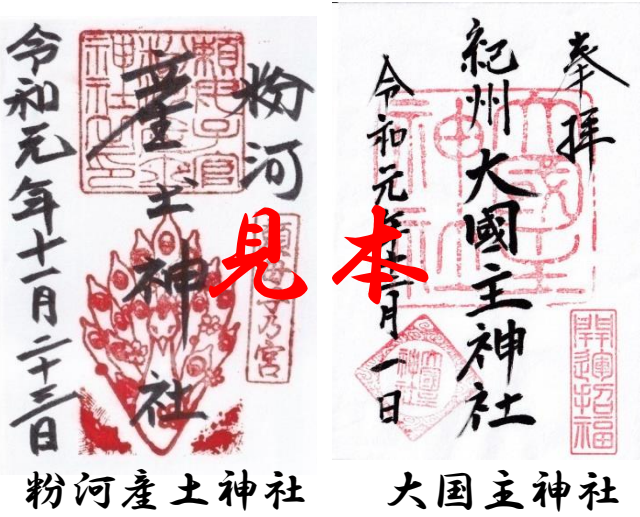


御朱印の見本



QRコードを読み取ると
Googleマップで神社の情報を詳しく見ることができます。

紀の川市神社パンフレット

神社をお参りする手順

鳥居をくぐる

鳥居の真ん中は神様の道。真ん中の道は避け、一礼してからくぐりましょう。

手水をとる

まず、入手水舎の水で心身を清めます。

- ①右手でひしゃくに水を汲み、左手を清めます。
- ②左手にひしゃくを持ちかえて、右手を清めます。
- ③右手にひしゃくを持ちかえて、左手に水を受け口をすすぎます。
- ④すすぎ終わったら、もう一度左手を清めます。
- ⑤最後にひしゃくを立て持ち手を清めて、ひしゃくを戻します。

拝礼の手順

拝礼の手順は2礼2拍手1礼です。まず両手を下ろして深い礼を2度、胸の高さで2拍手、最後に両手を下ろして深い礼を1度しましょう。お願い事だけでなく、日頃の感謝の気持ちをきちんと伝えるとなお良いです。

神社紹介



大國主神社（おおくにぬしじんじや）

大國主命を祀る創建千二百年の古社。様々な興味深い逸話が残されている。おおめしもりもの大飯盛物祭は天下奇祭として非常に有名。



海神社（かいじんじや）

海の無い紀の川市で名に海を冠した神社。ルーツは三重県 熊野市の天然記念物楯ヶ崎に関係がある。「海神池の人柱」と犬鳴山の由来となった「海神社の犬」の逸話が伝わる。



丹生神社（たんじょうじんじや）

にうつひめ丹生都比売神社に関わる神社が紀の川市には多い。南向きの鳥居が多い中で、西向き大きな石の鳥居が特徴的。高野山の真西に位置し、西の守り神としての意味合いがある。



鞆淵八幡神社（ともぶちはちまんじんじや）

地元の人々の精神的な支柱であり、1000年以上もの間、保護されてきた。後醍醐天皇の局となった鶴千代姫がふるさとへ帰る際にいかげじらでんこんどうそうみこし乗ったと云われる「沃懸地螺鈿金鋼装神輿」は国宝に指定されている。



大多羅乳女神社（おおたらちめじんじや）

聖徳太子が戦勝を御祈願されたと伝えられている。女性の神様をお祀りしている。全国的にも珍しい名前の神社。



粉河産土神社（こかわうぶすなじんじや）

西国三十三所第三番札所で有名な粉河寺の境内に位置する神社。観光客も多く訪れ、朱塗りの本殿が見所。神社にゆかりのある孔雀が飼われている。



日吉神社（ひよしじんじや）

中に入っていくと見事な彫刻が施された本殿がある。本殿には、魔猿「魔が去る・何よりも勝る」の彫刻があり、厄除けにご利益がある。